

視 覚

(別添資料1)

事業所名

福岡市立心身障がい福祉センター つくしんぼ園

支援プログラム (参考様式)

作成日

R8

年

2月

28日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用のお客様の信頼と安心を第一にします。</li> <li>障がいのある方々の暮らしをお手伝いします。</li> <li>やる気と工夫で福祉の仕事を広げます。</li> </ul>					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな遊びや活動をたくさん見つけ、人や物への興味関心、創造性を育てます。</li> <li>標準化された様々な検査器具や光、実物を用い、見え方の評価を丁寧に行います。また、視覚に配慮した教材を用い、保育活動が楽しめるように支援します。</li> <li>見えにくさから生じやすい不安感の軽減に努め、能動的に運動機能を育む支援を実施します。</li> <li>視覚以外の感覚を適切に代用しながら安心して生活できるための基盤を作ります。</li> </ul>					
営業時間		8時	45分から	17時	15分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんの全身状態に合わせた食事、排泄、更衣の取り組み方を立案、実施します。</li> <li>身辺動作に取り組もうとする、大人からの援助に協力する等の姿を褒め、その意欲を育てます。</li> <li>安定した生活リズムの確立に向けて、保護者と共に工夫できることを話し合います。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんの見え方に合わせ、大人が近くでモデルを示す、手をとりながら体の動きを伝える等し、様々な運動動作の習得を目指します。</li> <li>見ることが難しいお子さんは、遊びを通して聴覚や触覚等、視覚以外の感覚を活用できるように支援を実施します。</li> <li>様々な運動遊びを療育に取り入れ、ボディイメージや運動機能の発達を図ります。</li> <li>より安定した情緒の獲得に向けて、様々な物に触れ、その感触に慣れていく機会を作ります。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎回同じ集団生活の流れを経験し、次の活動に見通しが持てるように支援します。</li> <li>目で捉えやすい教材や関わり等を通し、活動内容の理解を促進します。また、遊びを通して聴覚や触覚等、他の感覚から情報を得る経験も大切にします。</li> <li>安全面に配慮し、能動的に行動することを目指します。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>視覚、聴覚、触覚等を活用しつつ、好きな遊びや活動を通して体験的に言葉の理解を促します。</li> <li>お子さんの発達状況や見え方に合わせた方法で、自分で選ぶことや意思を伝える体験が積み重ねできるように支援します。</li> <li>生活や遊びの中で、職員や友だちとやりとりをする機会を作り、人へ発信する意欲を育てます。お子さんに関わる際は、見え方に合わせた視距離に配慮します。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>見えにくさから、新規場面に対して不安感が生じやすいため、活動の流れを一定化して大人の声掛けを丁寧に行い、安心して活動に参加できるように支援します。</li> <li>親子通園を通して、保護者や職員とのアタッチメント強化を図ります。</li> <li>お子さんの好きな遊びを介しながら職員や友だちと関わり合う場面を設け、他者への興味が広がるように支援します。</li> </ul>					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>個別面談の機会を通じて、家庭課題を一緒に立案し具体的な支援内容について共有します。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>進級先の幼稚園、保育園、視覚障がい特別支援学校幼稚部等へ引き継ぎを行い、新しい環境でも安心して過ごせるようにします。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>隣接する保育園の園庭や公園で遊ぶ機会を定期的に設け、地域資源を活用する場を設けます。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>係内研修を計画的に行います。</li> <li>視覚障がい乳幼児研究大会に毎年参画し、療育の質の向上に努めます。</li> </ul>
主な行事等		卒園児保護者による学習会(8月)、つくしんぼ交流保育(3月)					